

避難所開設・運営訓練 実施結果報告書

港南

区

防災拠点名	芹が谷小		実施日	R6.11.16									
責任職氏名	藤崎 良太												
訓練参加者数（単位：人）													
運営委員	25	区役所	1	拠点動員者	4	学校教職員（連絡調整者）	3	学校教職員（連絡調整者除く）	32	消防署			
消防団		児童・生徒	325	区民		その他	3	参加者総数		393	←自動計算		
訓練実施項目													
【開設訓練】			【情報拠点訓練】				【物資拠点訓練】						
施設の安全確認手順確認	○		デジタル移動無線機の使用				備蓄庫・備蓄品の確認					○	
避難者受入・受付手順確認	○		情報取扱訓練（収集・発信手順確認）				物資配布手順確認					○	
体育館・教室 区割り手順確認			特設公衆電話設置訓練				○					物資受け入れ手順確認	○
			アマチュア無線				○					物資ニーズの把握手順確認	
【避難所運営訓練】						【図上訓練】							
組立式仮設トイレ設置訓練			男女ニーズの違いに配慮した訓練				横浜型DIG訓練						
ハマッコトイレ設置訓練			外国人受け入れ想定訓練				DIG訓練（横浜型DIG訓練以外）						
緊急給水栓・耐震給水栓の確認			外国人の参加				HUG訓練						
災害用地下給水タンク取扱い			要援護者受け入れ想定訓練				クロスロード						
受水槽の取扱い			障害当事者の参加				その他（					）	
炊き出し訓練			妊産婦・乳幼児受け入れ想定訓練				【研修（座学のみなど）】						
夜間対応（照明）訓練			妊産婦・乳幼児の参加				男女ニーズの違いに関する研修						
避難生活体験宿泊訓練			福祉避難所との連携訓練				外国人の対応に関する研修						
負傷者対応訓練			補充的避難所との連携訓練				要援護者の対応に関する研修						
津波避難対策訓練			町の防災組織（自治会等）との連携訓練				妊産婦・乳幼児の対応に関する研修						
蓄電池取扱確認訓練			ペット受け入れ想定訓練				ペットに関する研修						
			ペットの同行				その他（					）	

※「男女のニーズの違いに配慮した拠点開設運営スターターキット」の活用有無は問いません。

【避難生活スペースの区割り】	
具体的な区割り訓練の内容（テントの設置、教室の活用、ペット一時飼育場所などの具体的にどのような訓練をしたかを明記）	
実施せず。次年度に向けて実施を検討中。	
【訓練実施にあたって工夫したポイント】	
・運営委員の皆が物資を活用できるように、備蓄倉庫の確認を行い、スムーズに配給できるように物資拠点訓練を中心に実施した。また、学校と連携した総合防災訓練を行い、児童にいつき避難場所の周知や地域の拠点運営委員についても知ってもらう機会を作った。	
【拠点動員職員への教育内容】	
・職員室にて危機管理システムにログインをし、入力方法の確認を行った。また、デジタル移動無線の場所の確認を行った。	
・備蓄倉庫、防災用品の保管場所の確認をした。	

《避難所受付設置場所の確



《備蓄倉庫の確認》



《食料物資の配布》



《特設公衆電話の取扱い訓練》



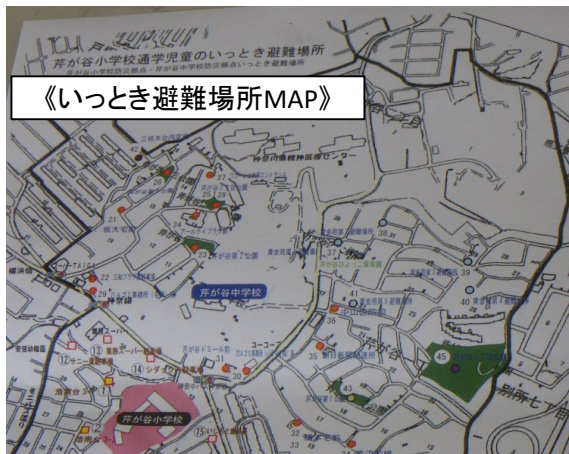
《防災授業》



《防災無線・危機管理システムの確認》



《いっとき避難場所MAP》



《学校と地域との総合避難訓練》

